



手作り扇子

概要	古来より継承されてきた扇子の歴史や仕組みについて学び、好みの図柄を用い丹念に組み立てることによって、自分だけの扇子を完成させる喜びを体験します。 ※作品は観賞用の扇子です。			
目的	カッターナイフを使い、順番に注意しながら、一つずつ丁寧に仕上げていくことで集中力を養います。			
諸条件	【時期】	通年	【対象】	どなたでも
	【人数】	最大定員120人 ※人数が多い場合は応相談	【所要時間】	60～120分
	【費用】	200円（実施した場合のみ）	【会場】	鴨青
	【天候】	雨天可		
準備物	鴨青が貸し出す物 <input type="checkbox"/> 穴あけドリル <input type="checkbox"/> カッターナイフ <input type="checkbox"/> カッターマット <input type="checkbox"/> スティックのり <input type="checkbox"/> ゴミ袋 <input type="checkbox"/> 定規 <input type="checkbox"/> 筆記用具			

	項目	内容	備考
入所前 (手順)	事前準備	<input type="checkbox"/> ゆとりある研修計画を立てます。 午前の創作活動時間（9：00～12：00） 午後の創作活動時間（13：00～16：00） <input type="checkbox"/> 使用できる研修室は、第1研修室（90人）、第3研修室（36人）、第4研修室（60人）、第5研修室（60人）、創作室（36人） ※第4～5研修室を通して使用する場合は120人可能	
当日 (手順)	実施確認	<input type="checkbox"/> チェックイン時に「体験活動注文表」を提出します。	<input type="checkbox"/> 体験活動注文表
	活動前	<input type="checkbox"/> 研修室に集合します。 <input type="checkbox"/> 手元にある道具を確認します。	
	活動中	<input type="checkbox"/> 所員より手作り扇子の作り方や留意点の説明をします。 <input type="checkbox"/> 研修生の創作活動を開始します。	<input type="checkbox"/> 資料1
	活動後	<input type="checkbox"/> 使用した道具やゴミを片付けます。 <input type="checkbox"/> 研修室の掃除、整理整頓をして元の状態に戻します。	
想定される リスク	<input type="checkbox"/> 研修室内を走り回ることによるケガ（人と人との接触事故等） <input type="checkbox"/> 道具を振り回すことによるケガ <input type="checkbox"/> カッターナイフを使用することによるケガ（切り傷等）		
安全指導	<input type="checkbox"/> 道具を丁寧かつ安全に使用してください。（振り回したり、投げたりしない等） <input type="checkbox"/> 地震や津波等で避難を要する場合は、所員の指示に従ってください。		
その他	<input type="checkbox"/> 1団体に所員1人で研修を行います。		

資料1 手作り扇子の作り方について

- ①実線に合わせてカッターナイフで切り取ります。
(全部で9枚)



- ②点線に定規をあてて、右側を谷折り、左側を山折りにします。折った後は定規を使って伸ばすときれいに折り目がつきます。



- ③絵紙を実線に沿ってカッターナイフで切り取ります。



- ④切り取った絵紙を型紙の山折りした部分に沿って貼り付け、絵の順番を間違えないように、折った部分をすべて重ねていきます。



- ⑤型紙の向きをそろえて、下方の折り重なっている部分に穴あけドリルで穴をあけます。

※状況に応じて所員または引率者が穴あけドリルで穴を開けます。



- ⑥カールファスナーを取り付ければ完成です。

- ⑦最後に台座を作成して、扇子を置きます。

※観賞用として楽しんでください。

